

7/20 (水) 太田区で画家と子どもたちが壁画を作成

豊間の太田区にある消防団詰め所に大きな壁画が描かれました。絵を描いたのは、画家の石原啓行さんと大窪顕子さん。2人は通称やねだんと呼ばれる鹿児島県鹿屋市柳谷地区在住で、やねだんと交流のある太田区が、2人に壁画の作成を依頼しました。2人の希望もあり、地元の子どもたちも壁画の作成に参加。花火の絵を描いた菊池北小学校3年生の山口波音くんは、「楽しかった。自分の描いた絵が残るのでうれしい」と喜んでいました。



①左から大窪さん、石原さんと地区の子どもたち。がんばって描くぞー！②③花や花火の絵をみんなで楽しく描きました



④絵の仕上げをする画家の2人
⑤7/22市役所を表敬訪問。左から太田区の小田政芳さん、木下雄二市議会議員、画家の大窪さん、福村市長、画家の石原さん

⑥7/21壁画が完成！画家の2人と地区の皆さんで記念撮影

7/21 (木) 特別支援教育講演会が開催されました

今回で4回目となる「特別支援教育講演会」は、七城公民館の講堂で開催され、市内の保護者や教職員170人が参加しました。熊本大学准教授の菊池哲平先生が「発達障がいの特性理解と支援体制の構築～個々の特徴に合わせた支援の在り方～」と題して講演しました。

参加者からは、「発達障がいの特性が理解できて、一人一人の発達特性に寄り添った支援の在り方にヒントをいただいた」と好評でした。



七城公民館の講堂で行われた講演会。参加者は熱心に聞き入っていました

7/20 (水)～26 (火) 真夏の球宴 永区が制覇

泗水町ナイターソフトボール大会が開催されました。泗水町内の各行政区から27チームが参加し、5日間にわたり熱戦を繰り広げました。足が空回りして転倒する人や、ホームランを打って祝福を受ける人もいました。

上位の結果は次のとおりです。

優勝 永区
2位 福本一区
3位 南住吉区、福本二区



優勝した永区チームの皆さん

7/13 (水) 端宝双光章受章の鋤本一則さんが市へ100万円を寄付

鋤本一則さん(88歳 下赤星)が、長年にわたり熊本県教育の発展、振興に寄与された功績から、端宝双光章を受章されました。受章を機に、本市に何か恩返しをしたいという思いから、本市の子どもたちのために役立ててほしいと100万円を寄付されました。鋤本さんは、菊池北中学校校長を最後に教職を退かれ、退職後は自宅で子ども図書館を開き、子どもたちの読書活動を推進されるなど、地域の発展に貢献されています。



100万円を寄付する鋤本さん。寄付ありがとうございます

7/16 (土) 暑さに負けず熱闘だ！

第7回菊池市子ども会ビーチボールバレー・ソフトボール大会が行われました。当日は猛暑日でしたが、参加した29チームの子どもたちは、暑さに負けずにがんばりました。オープンの部を除く優勝チームは、8月21日に開催された県大会に出場しました。市大会の上位の結果は次のとおりです。

ビーチボールバレー 優勝 福本一区子ども会
同オープンの部 優勝 弁利連合子ども会
ソフトボールの部 優勝 旭ヶ丘子ども会



ビーチボールバレー(一般)で、優勝した福本一区子ども会Aチーム

7/9 (土) 「しすいっ子童話会」が熊日緑のリボン賞を受賞

絵本読み聞かせグループ「しすいっ子童話会」が「熊日緑のリボン賞」を受賞しました。同賞は、長年にわたり地域での奉仕活動などを通じて社会貢献してきた人たちに贈られるものです。同会は平成5年から泗水図書館で絵本の読み聞かせを続けており、今年で19年目を迎えました。五丁スミ子副会長は、「昨年2人が入会し、現在8人でがんばっています。後継者を増やして、少しでも長く続けられるようがんばりたいです」と話しました。



受賞された「しすいっ子童話会」の皆さん

7/14 (木) 「懐良親王」の博多人形を市に寄贈

博多人形作家の西頭哲三郎さん(福岡県在住)から「懐良親王」の人形が寄贈されました。西頭さんは全国各地で個展を開催しており、本市での個展は今回で2回目。前回の個展開催時に將軍木にまつわる歴史を知り、懐良親王の人形を作成されたそうです。「自分の工房の近くにも菊池神社があり、何か不思議な縁を感じた」と語る西頭さんに福村市長は、「西頭さんのこの作品にかけられた思いも一緒に市民に紹介したい」とお礼を述べました。



福村市長に人形を贈る西頭哲三郎さん